



滋 臨 技

第261号

だより

発行所 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

事務局 大津赤十字病院 病理部 大津市長等1-1-35

発行責任者 入野 保 滋賀臨技ホームページURL <http://www.samt.jp/>



◇目次◇

滋賀県臨床検査技師会 会費徴収案内	2
次年度より検査研究部門体制が新しく変わります	3
公開講座&検査展、公開講座のお知らせ	4
2013おおつ健康フェスティバル	7
湖南市「健康まつり」に参加して	9
平成25年9月定例理事会 議事録	10
平成25年10月定例理事会 議事録	12
1月研修会のお知らせ、会員動向	16



平成26年度から 滋臨技会費の徴収方法が変わります！

日臨技会員様

日臨技で日臨技会費と滋臨技会費を同時徴収させていただきます。手続きが必要な場合がありますので、以下の注意点を御読みください。

① 日臨技会費の口座振替手続きを行っていない会員様

早急に日臨技に連絡をしていただき、口座振替手続きを行ってください。

諸事情で口座振替をご希望されない会員様は日臨技HPをご参考に、日臨技会費(¥10,000)+滋臨技会費(¥5,000)を期日までに納めてください。

② 日臨技会費の口座振替登録をされている会員様

所属技師会が「滋賀県」で登録されている会員様は、2月27日に登録口座から日臨技会費(¥10,000)+滋臨技会費(¥5,000)が引き落としされます。引き落としされる口座の預金残高の確認をお願いします。なお、滋臨技所属の希望が無い会員様は、個人にて所属技師会変更を日臨技へ提出して下さい。

滋臨技のみ会員様

滋臨技で滋臨技会費を会費振替口座からの自動引き落としに変更させていただきます。対象の会員様に11月1日付で、「会費振替口座の登録用紙」を発送させていただいています。必要事項をご記入いただき、12月26日までに必着で返信をお願いいたします。期限を超えると登録できませんのでご了承ください。

① 滋臨技+日臨技会員に変更される会員様

来年度の事務手続きの関係上、お早めに滋臨技事務局までご連絡ください。日臨技の入会手続きについては、日臨技のホームページからお願いします。ぜひこの機会に滋臨技+日臨技会員に変更いただくことをお勧めいたします。

② 今年度で退会される予定の会員様

来年度の事務手続きの関係上、お早めに滋臨技事務局までご連絡ください。

③ 会費振替口座からの自動引き落としを希望されない会員様

その旨を氏名、会員番号を記載の上、早急に同封の返信用封筒で返信願います。会費納入案内はいたしませんので、次年度開始までに郵便局に備え付けの「払込取扱票」から払込をお願いします。手数料は会員様のご負担となりますのでご注意ください。年度終了日までに会費納入されておられない場合は退会扱いとなります。

郵便振替口座番号:「01000-4-10330」

加入者名:滋賀県臨床検査技師会

年会費:5,000円

通信欄に住所、氏名、電話番号、滋臨技会員番号を記載して下さい。

会員の皆様へ学術部からのお知らせ

一次年度より検査研究部門体制が新しく変わりますー

学術部長 中村 勇治

会員の皆様、日頃は検査研究部門の学術活動にご協力いただきましてありがとうございます。

平成25年度に、日本臨床衛生検査技師会は、学術企画委員会を立ち上げ、学術部門の再編を行い効率的な運営が全国的に行えるような企画案を出しました。現時点ではまだ確定したのではなく企画案の状況にありますが、今後これまで以上に効率ある運営が行われることが予想されます。

さて、現在の滋賀県臨床検査技師会の検査研究部門は、6部門、24分野に分かれておりますが、実際に活動している分野はその半数をきる状況にあります。したがって、滋賀県臨床検査技師会としまして、次年度の役員改選に伴い、日本臨床衛生検査技師会の学術企画案に準じる形で検査研究部門を再編したいと考え、理事会および検査研究部門会議において新体制で運営することを決定しました。次年度より分野を廃止し、11部門に分けて活動していきますのでご周知いただきますようよろしくお願いいたします。また、研修会参加の際には、必ず、日臨技会員証・滋賀県会員証の携帯をお願いします。近畿圏（府県主催）で開催される研修会等は、滋賀県の会員証がないと非会員扱いとなりますのでご注意ください。日臨技推薦事業などは、日臨技の会員証が必要となります。

下記に次年度の検査研究部門体制を記載しますのでご周知いただきますとともに、今後とも研修会活動および研修会参加を活発におこなっていただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 臨床化学検査部門
2. 臨床免疫検査部門
3. 臨床血液検査部門
4. 臨床一般検査部門
5. 臨床微生物検査部門
6. 輸血細胞治療検査部門
7. 病理細胞検査部門
8. 染色体遺伝子検査部門
9. 臨床生理検査部門
10. チーム医療検査部門
11. 臨床検査総合検査部門



各部門、部門長1名、副部門長1名、会計1名、委員5名程度を選出し、任期2年とする。

※お知らせ・お願い

平成26年3月9日（日）に開催されます第36回滋賀県医学検査学会の受付は、日臨技の会員証にて受付を行いますので、必ずご持参いただきますようお願いいたします。

滋臨技会員さまは、滋臨技会員証を提示願います。

公開講座 & 検査展

顕微鏡を覗いてみよう～

一般検査

一般検査 分野長 藪 真奈美

公開講座&検査展に、顕微鏡を覗いてみようのコーナーで尿検査スタッフとして参加しました。尿沈渣を見てもらう訳ですが、液体という事と対象者が一般市民という事から顕微鏡で見てもらわず、顕微鏡写真をスライドで見てもらい説明をつける形を取りました。尿検査というと、ほとんどの方が蛋白や糖などの定性検査だと思っておられた様で、尿中の有形成分の写真ということで興味深さも手伝ってか沢山の方が見に来てくださいました。検査技師の仕事や検査を知っていただく良い催しになったと思います。

血液検査

血液検査 分野委員 大鷲 和由

『顕微鏡を覗いてみよう』コーナーの血液像を担当させて頂きました。一般の方々に顕微鏡で赤血球や白血球、そして白血病細胞等を見ていただきました。はじめての試みということで、実際にどのような反応や質問が飛び交うか少々心配でした。『血小板が大好き』という小学生の女の子や、滋賀の公開講座に毎回遠方から遥々参加して下さっている方で『鎌状赤血球が見たい』と言われたり、健康や医療に関心のある方が多くおられる事を感じました。途中、血液とは違う検査相談のような質問もあり、検査値に関して聞きたいけど、中々聞くことができない病院とは違い、気軽に聞ける良い機会&私自身も検査説明につながる良い経験をさせて頂きました。

病理・細胞診検査

病理検査 分野長 西野 俊博

病理・細胞検査分野で「顕微鏡を覗いてみよう」のコーナーに参加しました。私自身このような企画は初体験で、生涯教育研修委員の吉田さん(社保滋賀)、植田さん(済生会)に段取りをつけてもらい、当日は竹内さん(市立長浜)の協力の下、一般の皆さんに婦人科や呼吸器の標本でミクロの世界を体験して頂きました。慌ただしく会場準備からけんさ展本番へ、気が付けばあっという間の1時間30分でしたが、我々の仕事に対し多数の方に興味を持って頂いた事が実感できた充実した一日になりました。

検査体験コーナー

生涯教育研修委員 宮下 利郎

案内ポスターの反響は大きく、検査体験の予約を40名から150名に急遽変更した次第です。当日は予約されたほとんどの方が参加してくれました。ただ血管推定年齢の算出は20歳から79歳の方が対象だと知ったのは募集の後で、自分は車で来たという95歳の方の血管年齢が72歳と出たのには二重の驚きでした。そうした中、スタッフには不慣れな担当を臨機に対応していただき、おかげで大きなトラブルもなく無事終わることができました。

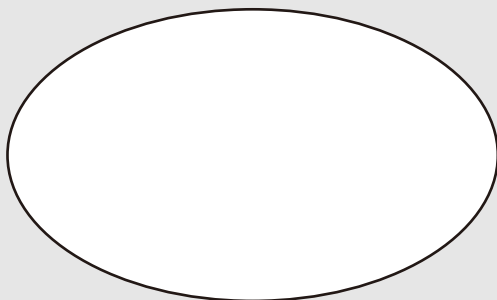
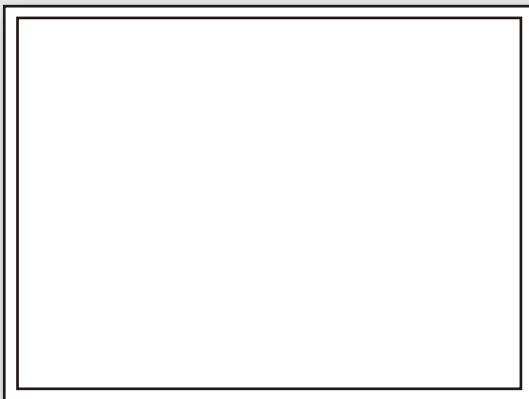
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



献血・輸血コーナー

一般の方は輸血検査といっても身近ではありませんが、血液型ならよくご存知です。そこで、血液型はどのように判定しているか紹介しました。紹介方法は、時間を決めたプレゼン形式としたため、効率よく説明することができました。血液型検査は、適合血を準備するために行いますが、輸血の準備は臨床検査技師がする輸血検査だけではなく、滋賀県赤十字血液センターとの連携が重要です。そこで、献血された血液が輸血製剤になり病院に届くまでを紹介しました。また、滋賀県赤十字血液センターのマスコット「けんけつちゃん」にも活躍していただきました。「けんけつちゃん」と写真を撮る人もありホットな雰囲気となりました。滋賀県赤十字血液センターの展示を見て、滋賀県は献血率が低いことに驚いておられる方もありました。今回のイベントが献血推進につながれば幸いです。

滋賀県赤十字血液センター様には、参加者の方への粗品としてボールペンとファイルを提供していただいたうえ、「けんけつちゃん」とスタッフを派遣していただきました。この場を借りてお礼申し上げます。



公開講座&けんさ展

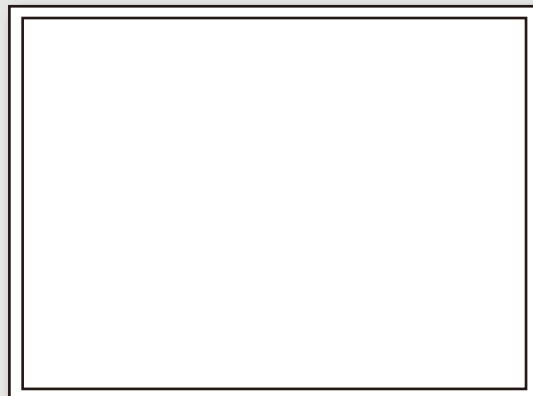
常務理事 岩井 宗男

<講演>

『生活習慣の知恵！ がんと糖尿病の予防』
講師：田島和雄 先生（三重大学医学部病院
長顧問・愛知がんセンター名誉研究所長）

琵琶湖がきれいに一望できるピアザ淡海びわ湖の大会議室において、県民との交流をふかめ、検査についての知識を得ていただき、これからの健康な日々を過ごせることを切に願い、公開講座&検査展が開かれた。前半の検査紹介、検査体験に続き、その後、田島和雄先生に『生活習慣の知恵！ がんと糖尿病の予防』についてご講演いただいた。内容はがん研究の歴史と主な発見、日本人の生涯がん発生危険度の推定、がんの罹患率等の疫学的データを踏まえ、糖尿病におけるがんのリスクを示していただき、今後のがん予防のあり方について貴重な話を伺えた。講演後は参加された方々から、自分自身や家族の悩みを訴えながら質問されるかたもおられた。これら質問に対して田島先生からは自らの体験を通しての適切なアドバイスがなされた。私自身今回の講演で、生活する上でストレスの対応の仕方、また、有酸素運動を実施することの大事さを確認し、いかに健康を維持していくことの大切さを痛感させられた。人生健康が一番！

本公開講座に参加された皆様の益々のご健康をお祈りいたしますとともに、本公開講座が回を重ね発展していくことを切に願います。



公開講座を終えて

生涯教育研修部長 松井 まり子

日本臨床検査衛生技師会は、今年度より国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見のために、定期的な健康診断の重要性、臨床検査の正しい知識と普及、啓発を行い国民の健康づくりの意識の高揚を図ることを目的に「全国検査と健康展」を開催することとなりました。そこで、当会もその趣旨に賛同し、例年開催している公開講座に臨床検査をPRする企画を加えて「公開講座&けんさ展」を開催しました。

参加された方は、昨年の公開講座と同様に健康に対する意識の高い方でした。特に検査体験に興味を持たれた方が多く参加され、自分の検査データを熱心に見ておられました。臨床検査紹介コーナーでは顕微鏡を覗く方や血液型の判定方法を興味深く聞いておられる方、将来、臨

床検査技師になりたいという方などがみうけられました。

今回の企画は、参加していただいた方には臨床検査を知っていただくことができ、臨床検査技師にとっては、日頃、聞くことのできない患者様の声を聞く機会となりました。

ご協力いただいた研究班、理事並びに生涯教育推進委員の皆様には事前準備や当日の実務等、大変お世話になりました。初めての企画で反省点もありましたが、来年の企画をより良いものにしていくヒントもたくさんありました。これからもこのような活動により、県民の皆様へ健康に関する情報提供を続けていきたいと考えております。

今後とも技師会活動へのご協力よろしくお願いたします。

公開講座のお知らせ

日 時:平成26年1月26日(日) 14:00~15:30(受付 13:30~)

会 場:ビバシティ彦根 2階研修室

彦根市竹ヶ鼻町43-1(JR南彦根駅前、駐車場有り)

テーマ:健康診断 検査データの見方

講 師:神頭 徹 医師

社会保険滋賀病院健康管理センター 健診部長

昨年、この公開講座を開催し、多くの方にご参加いただきました。ご自分の受診結果を持参された方もあり、健康に対する意識の高さが伺えました。講演後には受講者から活発な質問もいただき、予定の時間では足りないくらい盛況でした。講師の神頭先生には、質問に対して丁寧にお答えしていただき、参加された方々は、熱心に耳を傾けておられました。

今回は「北部でも是非開催してほしい」とのご要望を受け、彦根会場(ビバシティ彦根)でも開催する運びとなりました。神頭先生には、健康診断の受診結果で比較的多い異常値についての解説や診断結果を受け取った後の注意点、対応法などについてお話ししていただきます。

日臨技は昨今、チーム医療推進の観点から、「検査説明・相談」ができる臨床検査技師の育成に取り組んでいます。今回の公開講座は、「検査説明・相談」に取り組んでいかれる方には有意義な講演と思われまふ。ご多忙とは存じますが、多数会員の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

研修会参加者は、臨床専門20点として評価されます。

2013おおつ健康フェスティバルを終えて

厚生部 松村正樹

10月20日、浜大津明日都において「2013おおつ健康フェスティバル」が開催されました。

昨年は、血管年齢測定と頸動脈エコーの2種類の検査体験を行いました。一昨年、長くお待たせしたことを改善するために整理券を発行しました。すると整理券をとるための長蛇の列ができ、市民の方から苦情がきたり周りのブースにご迷惑をおかけしたりと大変でした。

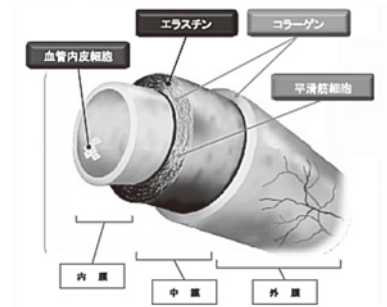
今年は昨年の反省を生かし、血管年齢測定だけにしました。また、混雑の解消策として待合のイスを並べ、混雑具合は市民の方の目で見てくださいました。そして、混んできると判断された方は他のブースに行かれたことにより、開始直後以外は行列ができることなくスムーズに進行できました。検査体験者は途切れることもなく、382名の方に検査を受けていただきました。

雨にもかかわらず健康に関心のある方がたくさん来られ、昨年お見かけした方や先日の「公開講

座&けんさ展」に来られていた方もいらっしゃいました。

リピーターの方がたくさんおられることより、今後もできるだけ内容は変えないで同じ検査体験を行っていく方がいいと思いました。そのことにより、昨年と比較することが可能となり、より興味深く体験していただけたと思います。そして、今後も市民の皆さんの健康増進へのお役に立てるような企画をするとともに、臨床検査技師の仕事をPRする機会としていきたいと思っています。

近畿医学検査学会と重なったにも関わらず、長時間お手伝いいただいた実務委員の皆様、お疲れさまでした。皆様のきめ細やかな配慮により、市民の方からの苦情もなく無事終えることができました。また、臨床検査紹介コーナーの資料を提供いただいた血液・輸血検査の分野長様、ありがとうございました。



第3地区支部長 岸 好樹

おおつ健康フェスティバルが「健康で笑顔広がる大津の未来」というテーマのもと10月20日（日）に開催され、実行委員会の構成団体として参加しました。

有志で協力参加いただいた3地区の会員（10名）および担当役員のお世話になり、血管年齢測定・臨床検査紹介のパネル展示を実施いたしました。過去に予想を大きく上回る参加により混乱をきたし市民の皆様にご迷惑をおかけした経緯から、検査項目や進行などを担当役員で調整したことで、今年は速やかに多くの市民の方々に対して検査を実施する事ができました。近年の健康志向の影響から市民の方々も小雨が降るなか多数の参加があり、検査結果も説明を求められるなど構成団体として参加した充実感が得られ、来年も引き続き大津市民の健康維持

に貢献できるという思いを強くしました。

滋賀県技師会は公益社団法人であり、より多くの関係行事に参加、企画しなければいけない使命があります。日々の業務のなかでは、意識していない現状がありますが、これからの臨床検査技師会および臨床検査技師として何を実施し何を提供していけるのかを健診・医療・福祉などの中に位置づけることで、多くの市民及び関係関連の方々に理解を深めていく必要があると思います。

会員の皆様、多忙な業務のなかではありますが検査技師を前面に出すいい機会です。他職種の方々との連携もあり他施設の現状も耳にすることもできます。このような企画に多くの技師の協力参加を期待します。

おおつ健康フェスティバルにて

**匿名希望**

昨年も参加させていただきましたが、昨年は始まると同時に長蛇の列、苦情、苦情の嵐に翻弄されましたが、今年はそのようなことはなく平穩に終わりホッとしております。

そういうこともあって、今年は余裕があり、空き時間に他のコーナーへ行ってみました。まずは「お口の臭い測定」「あーありますね。」「やっぱりあるか。』次は「噛む力の測定」「弱いですね。』『はあー。』今度こそはと思い骨密度測定へ。結果はそちらで聞いてくださいと言われ見せたところ、「えー。』『?!。』『正常の人の半分しかないですよ。

骨折とかしたことないですか。即、病院に行って診てもらってください。』『・・・』。ひと月後、主治医にその結果を見せたところ「えー、今度、血液検査といっしょに骨密度の検査をしておきましょう。」と言われ、散々な結果になりました。

今回、フェスティバルに来て、いろいろな検査を体験して下さった市民の方々が、ご自分の結果を見て病院の受診するきっかけになればと思います。これこそが公益法人の役割だと考えます。

湖南省「健康まつり」に参加して

渉外担当 一岡英樹

当技師会が公益法人を取得した今、なおいっそうの公益活動を求められる中、今年度も去る10月19日(土)湖南省雨山文化運動公園で東海道石部宿まつりの一環として雨山体育館にて、今年も健康まつりが開催され、当会からは支部委員3名、実務委員6名



の協力を得て、市民の方を迎えることとなりました。過去4年間は、スパイロメーターで「肺年齢」の検査を実施しておりましたが、今年度は趣向を変えて加速度脈波計による「血管年齢計測」の検査を実施しました。しかし、会場内で他団体が機器は違いましたが、同じ「血管年齢計測」の検査をされており、来られた市民の方からも「今年は肺年齢と違うの?!」と数多くの声があり、リピーターの方が多くいらっしゃったことに気づき反省点を残す結果となりました。

以上のような反省点もあったのですが、列が途切れれば、皆で協力して呼び込みをして市民の方に血管年齢計測を体験していただき、今年度からは会場内のいくつかをまわって体験すると粗品がもらえることもあったのか、最終的には、昨年より+50名、一昨年より+46名多い292名の市民の方に来ていただき、その中の一人には、会場内のピンクリボンフェスタに来られた漫才コンビの‘ファミリーレストラン’の方にも体験していただきました。292名の内訳は、男性が99名、女性が193名

と例年女性のほうが多く来られているという傾向がありましたが、今年度は数字として女性のほうが男性より2倍近く来られており、女性の方が健康に対する意識が高いことに感じさせられ、昨年より来られた方が増えていることから、世間全体的に健康に対する意識の高まっている

ことが考えられます。

臨床検査、及び臨床検査技師を市民、県民の皆様へアピールできる場として、健康まつりへの参加は有用であり、公益活動として大きな役割を果たすものと考えます。次年度も、引き続き会員の皆様のご協力をお願い致します。

最後になりましたが、今年度も検査機器をお貸し頂きましたフクダ電子様、当日ご協力をいただきました支部委員(宮下・山本・島田 技師)、実務委員(辻・宮川・赤井・足立・丸岡・種村 技師)の皆様にお礼申し上げます。



平成25年9月定例理事会 議事録

日時:平成25年9月12日(木) 17:00~19:00

場所:野洲会議室(MKCビル3F)

出席者:入野保、竹島通、大本和由、岩井宗男、山村満、松村正樹、中村勇治、一岡英樹、坪井房幸、清水陽子、松井まり子、中井典子、花木由季、西村精児、山崎正嗣、守安岳征、岸本茂己監事

欠席者:阪口博司監事

議長:入野 保会長

1. 会長挨拶

2. 報告事項

<日本臨床衛生検査技師会関係>

- 生涯教育推進研修会助成金申請等運用について H25.7.29付
対象:4月~1月開催分(事由)会計処理を年度内に処理するため。
- 台風による被災会員に対するお見舞い金申請手続き等について(通知)H25.7.31付
該当会員がいたら、届け出用紙に必要事項記入後、近畿支部長へ提出する。
(届出用紙は日臨技定款内、もしくは滋臨技事務局にある)(当会・HPに案内予定)
- 認定心電技師制度の認定検査技師機構への移行協議について H25.7.31付
認定心電技師制度の方向性について H25.8.19付(合意せず)
認定心電技師制度の方向性について H25.9.6付(心電学会文書事実反する)
- 愛臨技検査標準化ガイドラインに対するパブリックコメント(依頼)H25.8.1付
「輸血検査標準化手順書第2版」のコメントを募る(H25.9.30締切)
- 平成25年度「日臨技精度保証施設認証制度」申請について(案内)H25.8.13付
都道府県技師会受付:9月1日~11月20日(水)
都道府県技師会審査:11月21日~12月6日(金)
日臨技(審査):~平成26年1月26日(日)
承認通知 :平成26年2月頃 証明書発送 3月下旬
- 平成25年度「全国検査と健康展」の承認並びに助成金について(通知)H25.8.19付
医師派遣について(案内)H25.8.27付
- 中部圏支部 一般研修会(案内配布依頼) H25.8.29付
平成26年1月11日(土)12日(日) (金沢)HP参照

<政治連盟>

- なし

<日本臨床衛生検査技師会近畿支部および近畿臨床検査技師会関係>

- なし

<滋賀県臨床検査技師会関係>

- 厚生事業 「キャニオンスイミング」
日時:平成25年8月5日(日)
場所:リバーベース (永源寺)

参加:7名

- 平成25年度第1回保健医療従事者研修会(当会 共催)
日時:平成25年8月24日(土)13:30~16:30
場所:草津市立市民交流プラザ 5階大会議室
内容:知っておきたい!今、話題の感染症対策
参加者:会員11名 その他82名(内非会員検査技師 4名)
- 滋賀県がん患者大集会(主催:滋賀県がん患者団体連絡協議会、当会後援)
日時:平成25年8月24日(土) 13:30~
場所:コラボしが21 3F大会議室
内容:講演、パネルディスカッション
- 公開講座&けんさ展準備会議
日時:平成25年8月27日(火) 18:00~
場所:野洲会議室
内容:各部門の最終打ち合わせ
出席:松井、岩井、中井、吉田(章)、清水、守安、宮下、吉田(忠)、吉田(正)、藪、大鷲、西野、植田、一岡、内林
- 第36回滋賀県医学検査学会準備委員会第1回会議
日時:平成25年9月6日(金) 18:30~
場所:野洲会議室
内容:学会長、実行委員長の選出、開催にむけて
出席:山村理事、守安理事、中井理事、山崎理事、清水理事、一岡理事、中村理事
第2地区支部委員:宮下利郎支部長、山本昌弘副支部長
第2地区:坂田専蔵、藤田幸夫、山中福丸(施設代表者、蒲生病院)
- 公開講座&けんさ展打合せ(現地)
日時:平成25年9月10日(日) 16:30~
場所:ピアザ淡海 大会議室
出席:松井まりこ理事、内林、守安岳征理事

その他報告事項(事後含む)

- 県副知事退任・就任(通知) 退任:荒川 敦氏
就任:西嶋栄治氏
- 平成25年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者なし
- 日本医療マネジメント学会 第11回京滋支部学術集会(後援)承諾
- 平成25年度結核予防週間(後援)承諾
平成25年9月24日~30日、当会HP、会誌にて啓発活動する
- 滋賀県がん対策推進イベント(後援)承諾

3. 協議事項

- 研修会参加登録の確認について
各担当(各研究班、組織部、事務局)が点数入力後、参加者名簿一覧を生涯教育研修部長が野洲会議室で保管する。
- 36回滋賀県医学検査学会について
学会長は済生会病院の坂田専蔵氏、実行委員長は守山市民病院の藤田幸雄氏に承諾いただいた。日程決定次第、委嘱状を送付する。

日程候補日は①3/9、②2/16、会場候補は草津エストピアホテル

出席：椿野悦子、中野博之、一岡英樹理事、松井まり子理事

- 3. 登録衛生検査所登録基準の規制緩和について
滋賀創生特区の申請が認可されたら、日臨技とも相談し、業務・領域を侵されないよう県担当と議論する。
- 4. 認定心電検査技師制度について
近畿支部長に他府県の対応問い合わせを依頼し、学術・分野長で対応していく。
- 5. 滋賀県がん対策推進イベント 参加協力について
当会として、ブース・パネル展示など協力していく。
- 6. NPO法人夢・同人イベントについて
チャリティー協力依頼あったが、今回当会は協力しない。

内容：大津市健康フェスティバルについて
厚生部……なし
組織部……なし
会計部……25年度賛助会費未納は医学生物研究所と松浪硝子。
平成26年度より会費徴収日臨技移行の案内を滋臨技だよりとホームページに掲載し、平成26年度分の滋臨技会員の口座振替案内を10月末までに送付予定である。
総務部……以下の通り、連絡する。
1) 平成25年度第2回滋賀県がん診療連携協議会
日時：平成25年11月13日(水) 13:00～
場所：クサツエストピアホテル 2F(瑞祥の間)

4. 各部の連絡

- 学術部……日臨技推進事業の1月末申請を各分野長に伝えた。学術部長権限でJAMTSに予算申請中である。
- 事業部……平成25年度精度管理「生理部門」について(報告)
- 公報部……今月末に滋臨技だより発行予定である。
- 生涯教育研修部……公開講座けんさ展について
計画通りに進めて行く。
- 渉外部……
1) 平成25年度第1回第3地区支部委員会
日時：平成25年9月4日(水)
18:15～19:15
場所：大津市民病院 臨床検査部

次回理事会予定

理 事 会：平成25年10月3日(木) 17:00～
会 場：技師会会議室(野洲MKCビル3F)
議 長：入野 保 会長(代 松井)

議事録署名人 代表幹事 入野 保
議事録署名人 監 事 岸本 茂己

会誌など送付いただいた団体名

滋臨技事務所にて保管

	団 体 名	内 容	
検査技師会	8月	社)大阪府臨床検査技師会 公社)東京都臨床検査技師会 社)京都府臨床検査技師会 公社)愛知県臨床衛生検査技師会 公社)愛知県臨床衛生検査技師会 公社)愛知県臨床衛生検査技師会 社)三重県臨床検査技師会 社)静岡県臨床衛生検査技師会 社)奈良県臨床衛生検査技師会 社)栃木県臨床衛生検査技師会 社)北海道臨床衛生検査技師会 社)宮城県臨床検査技師会 社)群馬県臨床衛生検査技師会	大臨技ニュース 第295 都臨技会誌 237号 京臨技会誌 vol.40 ラボ ニュース 8月号 CBCの誤差要因と対策 医療従事者の健康管理と環境管理 会報 みえ No.282 静臨技ニュース 281号 会誌 No231 栃臨技ニュース No.417 北臨技会誌 Vol.11 No.2 会誌 Vol.3 No.1 2013 群臨技会誌 第52巻 1号
	他団体	公社)滋賀県理学療法士会 滋賀県立リハビリテーションセンター	滋賀県理学療法士会ニュース No179 和み Vol.27/2013

他団体行事・研修会案内

- 第45回がん診療セミナー<県民公開講座>
日 時：平成25年9月28日 13:30～
場 所：滋賀県立成人病センター 研究所講堂
テーマ：もっと知ろう！大腸がんのこと
- 世界ホスピスデー記念県民講座
日 時：平成25年10月12日(土) 13:00～
場 所：栗東さくら 大ホール
内 容：映画上映「いのちがいはん輝く日」
～あるホスピス病棟の40日～
パネルディスカッション

- 平成25年度子宮がん検診従事者講習会
日 時：平成25年11月30日(土) 14:00～17:00
場 所：滋賀医大附属病院内
第4会議室、第2会議室(顕微鏡実習)
- 「第5回滋賀県がん医療フォーラム」
日 時：平成26年(2014年)2月11日(火・祝)午後
場 所：ピアザ淡海県立県民交流センター

平成25年10月定例理事会 議事録

日時:平成25年10月3日(木) 17:00~19:00

場所:野洲会議室(MKCビル3F)

出席者:入野保、竹島通、大本和由、岩井宗男、山村満、松村正樹、中村勇治、一岡英樹、坪井房幸、清水陽子、松井まり子、中井典子、花木由季、西村精児、山崎正嗣、守安岳征、岸本茂己監事、阪口博司監事

欠席者:

議長:入野 保会長(代 松井)

1. 会長挨拶

2. 報告事項

〈日本臨床衛生検査技師会関係〉

1. 台風等による被災会員に対するお見舞い金申請手続き等について H25.9.1付
2. 平成25年度「生涯教育推進研修会助成金」送付(通知) H25.9.18付
(第2回輸血・移植、第1回免疫、第2回免疫、第2回チーム医療 各4部門)
3. 「検査説明・相談が出来る臨床検査技師育成企画担当者講習会」
受講申請及び推薦委依頼について (下記協議事項) H25.9.19付
日時:平成25年12月6日(金)~12月8日(日)
場所:LMI東京研修センター
受講料・宿泊・交通費:日臨技負担資格
・5年以上の業務経験を有する日臨技会員
・都道府県技師会長から推薦されたもの(1名)
・講習会を3年間企画担当できること
4. 全国役員名簿 (平成25年8月26日現)送付
1部 事務局 2部 野洲会議室 に保管する。
5. 第63回日本医学検査学会(案内・依頼) H25.9.18付
・ポスター配布 ・HP案内、大会HP掲載依頼
6. 精度保証施設認証の取得施設1000施設目標達成へのお願い(依頼)H25.9.20付
日臨技精度管理24・25年継続参加およびA・B評価90%以上達成施設一覧(送付)
当県該当(18施設) 現認証(3施設)
7. 精度保証施設認証の審査のお願い(依頼) H25.9.20付

〈政治連盟〉

1. 会員加入状況送付:現在4名加入

〈日本臨床衛生検査技師会近畿支部および近畿臨床検査技師会関係〉

1. 平成25年度(第53回)日臨技近畿支部医学検査学会ポケットブック配布(依頼)

〈滋賀県臨床検査技師会関係〉

1. 公開講座&けんさ展打合せ(現地)
日時:平成25年9月10日(日) 16:30~
場所:ピアザ淡海 大会議室
出席:松井まりこ理事、内林佐知子、守安岳征理事
2. 公開講座&けんさ展
日時:平成25年9月14日(土) 13:00~
場所:ピアザ淡海 大会議室
内容:検査体験、検査紹介、後援
参加:196人(一般161人、会員27人、他8人)

その他報告事項(事後含む)

1. 「平成25年度滋賀県薬物乱用防止策の概要」について
滋賀県薬物乱用対策推進本部長名 H25.9.11付
当会HPにて掲載済み
2. 平成25年度がん征圧月間にかかる啓発資料の送付について H25.9.3付
(ポスター、リーフレットなど送付あり) 滋賀県健康づくり財団より
3. 結核啓発用ポスターの送付 健康福祉部健康長寿課より H25.9.19付
平成25年結核予防週間 当会HP、会誌にて掲載済み
活動報告書送付予定
4. 公益法人の寄付金収入に関する実態調査報告済み(H25.9.20送付)
5. 第44回滋賀県公衆衛生学会の開催ならびに演題募集 H25.9.20付
開催:平成26年2月13日(木) 12:30~
申込・問合せ:滋賀県公衆衛生学会事務局 公財滋賀県健康づくり財団
Mail:gakkai@kenkou-shiga.or.jp
URL:<http://www.kenkou-shiga.or.jp/congress/>
一般部門(甲賀病院 中村貞嗣氏)に依頼済み
6. 第6回糖尿病公開講座後援(依頼)H25.9.27付
近江八幡市立総合医療センターより →承認された。
7. 第2地区支部会議の開催について
開催:平成25年9月25日(木)
場所:野洲会議室
内容:湖南市健康まつりについて
例年の肺機能にかわり、血管年齢を行う。現在、人員募集中である。

3. 協議事項

1. 「検査説明・相談が出来る臨床検査技師育成企画担当者講習会」
受講申請及び推薦委依頼について
中村勇治学術部長が責任を持ち、推薦者を選出する。

候補（チーム医療分野長古谷氏） 10月末までに1名推薦する。

2. 滋賀県がん対策推進イベント（協力）について
PC使用にてがん細胞などの紹介・パネル展示で協力参加する。（予定）

協力者：山内盛正（病理学術委員）、岩井宗男常務理事、守安岳征事務局長（以上予定）

協力者には、規定に応じた経費を支払うことを了承する。

3. 次年度、選挙について

10月中に召集案内

11月7日に合同会議を開催（予定）

4. り災会員に対する、当会の対応について

日臨技HPに掲載されている定款（災害支給等に関する細則）に基づき、会員より市町村発行のり災証明を松村正樹厚生部長に送付いただき、事務局が取りまとめて日臨技に申請する。会報とHPで周知し、HPに日臨技の申請用紙をPDFで掲載する。

6. その他

・いぶき賞ならびに記念式典事業の取扱いについて（竹島通副会長、西村精児会計部長、阪口博司監事）
別紙案に基づき、任意団体として独立して各事業を進めていくことで承認された。

・「滋賀健康創生」特区について（入野保会長、大本和由副会長、山村満理事、松村正樹理事、守安岳征事務局長）

県は早い段階で県民に健康管理をしていただくことと県経済の持続的発展を主旨としている。2回の協議の中で、薬局を登録衛生検査所としていくのではなく、薬局で簡易的な血液検査を行える新たな基準を作成し国に提出していくべきではないかとの意見でまとまり始めた。当技師会としては、安全に正確な検査を受けていただけるよう支援していくにあたり、意見を大本和由副会長にメールする。（継続協議）

4. 各部の連絡

学術部……日臨技推進事業の6事業は決算報告済み。助成金一部入金されていない為確認する。

12月までに16研修会も報告する。

第36回滋賀学会の投稿論文募集を周知する。

第36回滋賀学会準備委員会を10月24日(木)に開催する。

次回、関連団体（ポスター送付先）名簿の一覧を更新する。（ポスターは2部必要）

事業部……11月2日 輸血部門精度管理報告会ならびに輸血研修会を開催する。

11月末～12月初旬に精度管理会議を南草津フェリエで開催する。

公報部……滋臨技たよりと研修案内を本日発送した。

他府県技師会より求人依頼ある時、技師会經由は公報掲載し、施設経由は受けない。（確認）

生涯教育研修部・公開講座&けんさ展のアンケート報告および会計報告あり会計報告が承認された。

渉外部……なし

厚生部……なし

組織部……なし

会計部……賛助会員2社会費未納あり。

各部、上半期会計報告をお願いする。

各部、会計に入金を依頼後、キャッシュカードで払い出しをお願いする。

総務部……以下の通り、連絡する。

- 1) 「今こそ考えよう！TPPのつどい」開催・参加（依頼） H25.9.13付

日時：平成25年10月12日(土) 13：30～17：00

場所：野洲市文化ホール（大ホール）

参加：竹島通副会長、大本和由副会長、岩井宗男常務理事（以上予定）

- 2) 滋賀県がん対策推進イベント～広げよう！がん知識とささえ愛～

日時：平成25年10月27日(日) 12：30～

場所：滋賀県米原文化産業交流会館ほか 周辺

協力：山内盛正学術委員、岩井宗男常務理事、守安岳征事務局長（以上予定）

次回理事会予定

理事会：平成25年11月7日（木） 17：00～

会場：技師会会議室（野洲MKCビル3F）

議長：入野 保 会長（代 松村）

議事録署名人 代表幹事

入野 保

議事録署名人 監事

岸本茂己監事

阪口博司監事

会誌など送付いただいた団体名

滋臨技事務所にて保管

	団 体 名	内 容
検査技師会	9月 公社) 大阪府臨床検査技師会 社) 奈良県臨床検査技師会 社) 長野県臨床検査技師会 社) 栃木県臨床衛生検査技師会 社) 静岡県臨床衛生検査技師会 公社) 愛知県臨床検査技師会 公社) 愛知県臨床検査技師会 社) 京都府臨床検査技師会 社) 三重県臨床検査技師会 社) 神奈川県臨床検査技師会 社) 三重県臨床検査技師会 社) 群馬県臨床検査技師会 社) 宮城県臨床検査技師会	大臨技ニュース 第296 会誌 No231 長臨技会誌 Vol2.No.4 2013 栃臨技ニュース No.418 静臨技ニュース 282号 ラボ ニュース 9月号 ラボVol.64 No.1 2013 京臨技会報 Vol.40 2013 会報 みえ No.283 会報 第412号 第61回日本医学検査学会 記念誌 会報 群臨技 428号 平成25年度 日臨技北日本支部 医学検査学会 抄録集
他団体	公社) 滋賀県放射線技師会 社) 日本衛生検査所協会 公財) 滋賀県健康づくり財団 公財) 滋賀県健康づくり財団	滋放技ニュース第316号 ラボ 9月号 複十字 No.351 複十字 No.352

他団体行事・研修会案内

○ 世界ホスピスデー記念県民講座

日時:平成25年10月12日(土) 13:00～

場所:栗東さきら 大ホール

内容:映画上映「いのちがいちばん輝く日」

～あるホスピス病棟の40日～

パネルディスカッション

○ 地域ICT利活用連携シンポジウム

日時:平成25年10月26日(土)10時～16時30分

場 所:コラボしが21(大会議室)

○ 平成25年度 第2回保健医療従事者研修会

日時:平成25年11月29日(金) 13:30～

内容:仮)「チーム力を育てる!メンタルサバイバル術」

場所:草津市立市民交流プラザ 5階大会議室

○ 平成25年度子宮がん検診従事者講習会

日時:平成25年11月30日(土) 14:00～17:00

場所:滋賀医大附属病院内 第4会議室、第2会議室
(顕微鏡実習)

○ 「第5回滋賀県がん医療フォーラム」

日時:平成26年(2014年)2月11日(火・祝) 午後

場所:ピアザ淡海県立県民交流センター



LAMP法を用いた呼吸器関連 3製品が保険適用になりました



早期診断、他疾患との鑑別、適切な治療、院内感染対策のために

マイコバクテリウム核酸キット

体外診断用医薬品
承認番号 22300AMX00538000

Loopamp® 結核菌群検出試薬キット



喀痰中の結核菌群を検体採取から約1時間で検出

検査項目	点数
D023 6 結核菌群核酸検出	410点

保険適用開始日：2011年10月1日

マイコプラズマ核酸キット

体外診断用医薬品
承認番号 22200AMX00351000

Loopamp® マイコプラズマP検出試薬キット



マイコプラズマ・ニューモニエを高感度に検出

検査項目	点数
D023 4 マイコプラズマ核酸検出	300点

保険適用開始日：2011年10月1日

レジオネラ核酸キット

体外診断用医薬品
承認番号 22200AMX00352000

Loopamp® レジオネラ検出試薬キットC



レジオネラ菌群を広く高感度に検出

検査項目	点数
D023 4 レジオネラ核酸検出	300点

保険適用開始日：2011年10月1日

本製品の使用上又は取扱い上の注意については、添付文書をご参照下さい。

製造販売元



栄研化学株式会社

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木143番地
<http://www.eiken.co.jp>

営業所 札幌 011-281-5401 仙台 022-712-2882
東京第一 03-5846-3268 東京第二 03-5846-3269
横浜 045-664-4891 名古屋 052-951-3022
京都 075-212-7277 大阪 06-6264-5312
広島 082-247-4506 高松 087-867-7751
福岡 092-751-2227 S C 03-5846-3267

【お問い合わせ・資料請求は、栄研化学営業所へ】

0021 CK

2012年4月作成

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会 **平成26年度 1月研修会予定**

病理・細胞検査部門

【第6回病理・細胞検査分野研修会】

○日 時：平成26年 1月25日(土) 14:00~16:30

会 場：滋賀県立男女共同参画センター

G-NETしが 2F研修室

参加費：会員100円、非会員1000円

連絡先：長浜赤十字病院 病理部 山内 盛正

Tel 0749-63-2111

済生会滋賀県病院 臨床検査科 西野 俊博

Tel 077-552-1221

場 所：草津市立まちづくりセンター

参加費：会員100円 非会員1000円 学生無料

連絡先：公立甲賀病院 臨床検査課 藪 真奈美

TEL0748-62-0234

【第2回 公開講座】

○日 時：平成26年1月26日(日)

14:00~15:30(受付 13:30~)

場 所：ピバンティ彦根 2階研修室

彦根市竹ヶ鼻町43-1

(JR南彦根駅前 駐車場有り)

参加費：無料

連絡先：大津市民病院 臨床検査部 松井 まり子

TEL077-522-4607(内線3264)

臨床化学部門

○日 時：平成26年1月25日(土) 14:30~16:00

会 場：ホテルテトラ大津・京都(旧ホテルコムズ大津)

「プエルタ会議室」

参加費：会員100円 非会員1000円

学生、他の医療技術職の方無料

連絡先：近江八幡市立総合医療センター

臨床検査科 元中秀行

TEL0748-33-3151

血液検査部門

【血液検査分野 凝固研修会】

○日 時：平成26年1月30日(木) 19:00~20:30

場 所：草津まちづくりセンター 3階 306号室

参加費：会員100円、非会員1000円

連絡先：滋賀県立成人病センター

臨床検査部 梅村茂人

Tel 077-582-5031

寄生虫検査分野

【寄生虫検査分野研修会】

○日 時：平成26年1月25日(土) 14:30~16:30

会員動向 平成25年12月1日現在

新入会員

氏名	施設名
堀田 結香	恩賜財団 済生会滋賀県病院
荒木由希子	株式会社 メディック

再入会

氏名	施設名
泉 裕美	滋賀医科大学医学部附属病院

退 会

氏名	施設名
吉田 正幸	自宅会員
西山 陽子	医療法人社団仁生会 甲南病院
中川 征之	自宅会員

異 動

氏名	異 動 先
廣部 和美	社会医療法人誠光会 草津総合病院
佐野 隆弘	兵臨技へ(移動施設名は不明)



今年の流行語大賞が4つとは。さて次の興味はソチオリンピックのフィギアスケートの日本代表が誰になるか？ですね。浅田真央ちゃんと羽生結弦君は確定だと思いますが・・・。

季節は、秋からすっかり冬に移ってまいりました。今年も残り少なくなってきましたが、健康にはお気を付けください。それでは、よいお年を。

坪井 記

第261号滋臨技だより

2013年12月25日

発 行 所：滋賀県臨床検査技師会

編 集 者：坪 井 房 幸

竹 島 通

松 村 正 樹

花 木 由 季

印 刷：近江印刷株式会社

技師会では、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

事 務 局 大津赤十字病院 病理部

大津市長等1-1-35

TEL 077-522-4131 (内線2257)

E-Mail moriyasu@samt.jp

